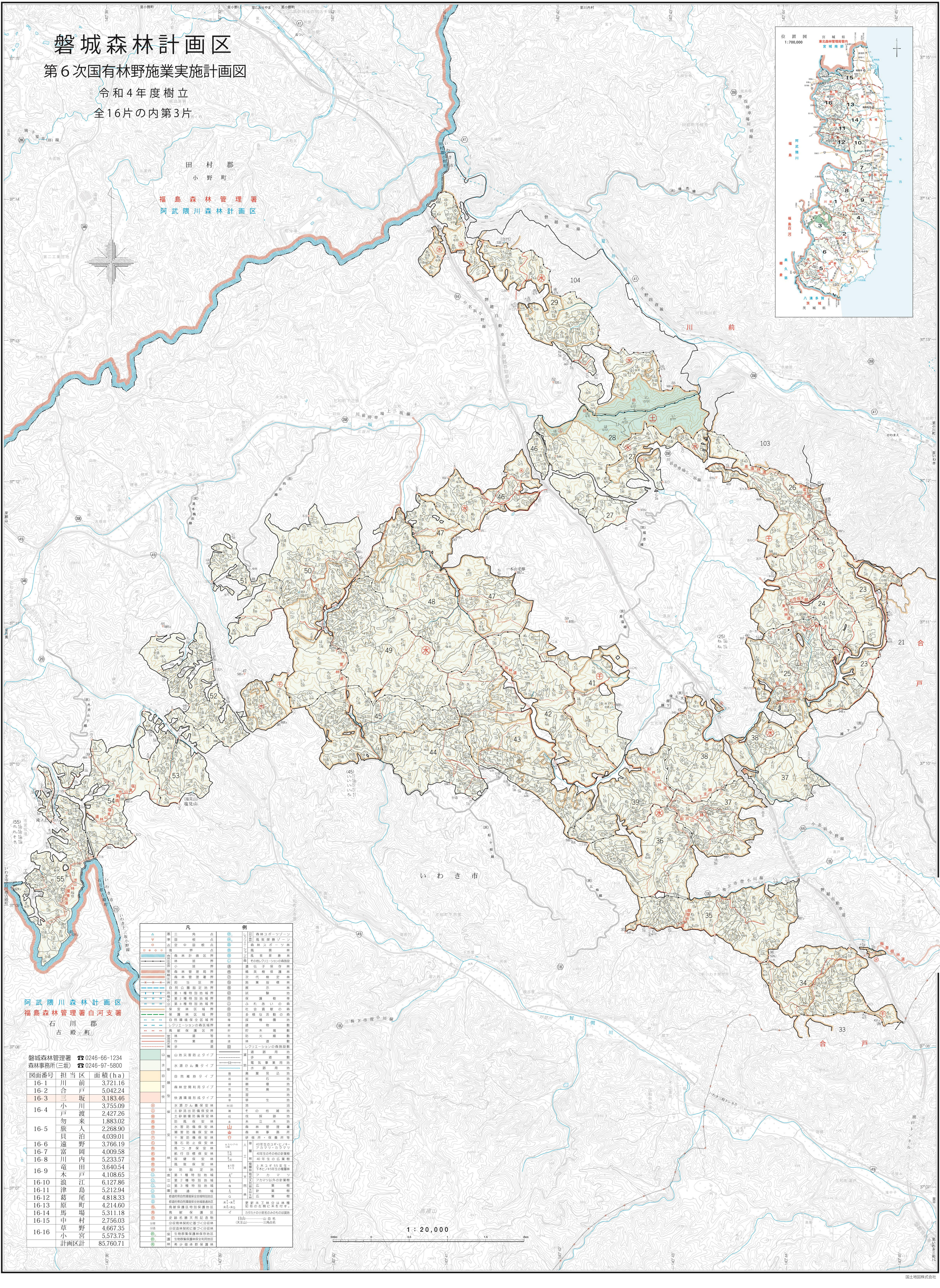
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 584」

磐城森林計画区

第６次国有林野施業実施計画図

令和４年度樹立

全16片の内第3片



阿武隈川森林計画区
福島森林管理署白河支署
石川郡
古殿町

磐城森林管理署　☎0246-66-1234
森林事務所（三坂）　☎0246-97-5800

図面番号	担当区	面積（ha）
16-1	川前	3,721.16
16-2	合戸	5,042.24
16-3	三坂	3,183.46
16-4	小川	3,755.09
	戸渡	2,427.26
16-5	勿来	1,883.02
	旅人	2,268.90
	貝泊	4,039.01
16-6	遠野	3,766.19
16-7	富岡	4,009.58
16-8	川内	5,233.57
16-9	竜田	3,640.54
	木戸	4,108.65
16-10	浪江	6,127.86
16-11	津島	5,212.94
16-12	葛尾	4,818.33
16-13	原町	4,214.60
16-14	馬場	5,311.18
16-15	中村	2,756.03
16-16	草野	4,667.35
	小宮	5,573.75
	計画区計	85,760.71

凡例

△	基準点	三角点
▽		図根点
⊖		空中図根点
□ ⊗ ⟐ ⊙		境界点
	森林区画界	森林計画区界
		林班界
		小班界
	管轄区界	森林管理局界
		森林管理署界
×　×　×		担当区界
		自然公園指定地界
	地種区分	第1種特別地域界
		第2種特別地域界
		第3種特別地域界
		保安林区域界
		保護林区域界
		自然環境保全区域界
		レクリエーションの森区域界
		鳥獣保護区界
	管理局所属	林道等
		作業道
		歩道
山	機能類型	山地災害防止タイプ
水		水源かん養タイプ
自		自然維持タイプ
空		森林空間利用タイプ
快		快適環境形成タイプ
㊌	保安林	水源かん養保安林
㊏		土砂流出防備保安林
（崩）		土砂崩壊防備保安林
（風）		防風保安林
（害）		水害防備保安林
（汐）		潮害防備保安林
（干）		干害防備保安林
（石）		落石防止保安林
（魚）		魚つき保安林
（航）		航行目標保安林
（健）		保健保安林
（致）		風致保安林
（砂）	砂防指定地	
（公）1	県立公園	第1種特別地域
（公）2		第2種特別地域
（公）3		第3種特別地域
（公）		普通地域
（全）ト	都道府県自然環境保全地域特別地区	
（全）	都道府県自然環境保全地域普通地区	
（鳥）ト	鳥獣保護区特別保護地区	
（鳥）	鳥獣保護区	
（史）	史跡名勝天然記念物	
分育	分収育林契約に基づく分収林	
分造	分収造林契約に基づく分収林	
（群）ホ	保護林	生物群集保護林保存地区
（群）リ		生物群集保護林保全利用地区
（希）		希少個体群保護林

（休）シ	レクリエーションの森　自然休養林	森林スポーツゾーン
（休）タ		風致探勝ゾーン
（森）		森林スポーツ林
（景）		風景林
（探）		風致探勝林
（レ）		その他レクリエーションの森施設
（遺）	遺伝子保存林	
（精）	精英樹保護林	
（次）	次代検定林	
（指）	施業指標林	
（展）	展示林	
（試）	試験地	
（帯）	保護樹帯	
（ふ）	ふれあいの森	
（貢）	社会貢献の森	
（活）	多様な活動の森	
種	採種園地	
建	建物敷	
貯	貯木場敷	
防	防火線敷	
道	林道敷	
図	レクリエーションの森施設敷	
	貸地	道路用地
		歩道敷
		電気事業用地
		水路用地
廃	廃棄見込地	
岩	岩石地	
崩	崩壊地	
荒	荒廃地	
湿	湿地	
草	草生地	
池(沼)	池沼	
雑	その他雑地	
伐	伐採跡地	
未	未立木地	
山	森林管理署	
山	森林事務所	
合	研修所・保養所等	
↑ス・ヒ・ア・カ 40	人工林　単層林	40年生のスギ・ヒノキ・アカマツ・カラマツ
↑N 40		40年生のその他の針葉樹
♀40		40年生の広葉樹
↑ス55 ヒ5	複層林	上木スギ55年生・下木ヒノキ5年生の複層林
Aア	天然林　育成天然林	アカマツ
A		アカマツ以外の針葉樹
ө		広葉樹
Λ	天然生林	針葉樹
Q		広葉樹
未↑・未♀ 未Λ・未Q	更新未了林分は林種記号の左側に未を付す。	
イ	カタカナの小班名のみのものは貸地	

日山……………山岳名
（天王山）……………三角点名

関東森林管理局　磐城森林管理署　三坂担当区

国土地図株式会社